



第 36 号  
2012 年 3 月 26 日



埼玉県合唱連盟  
〒330-8557 さいたま市浦和区常盤4-12-13  
(朝日新聞さいたま総局内)  
TEL 048-824-8161  
FAX 048-831-5310  
<http://saicl.net/>

第 64 回

# 全日本合唱コンクール全国大会

2011年10月29日(土)・30日(日) 中学校・高等学校部門

於：東京都／府中の森芸術劇場どりーむホール

11月19日(土)・20日(日) 大学・職場・一般部門

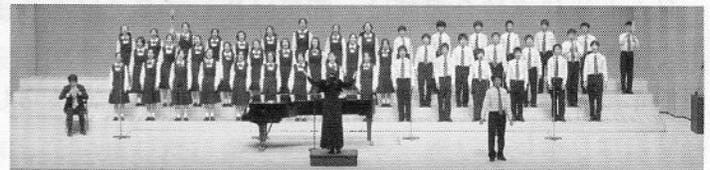
於：青森県／青森市文化会館大ホール

## 【中学校部門混声合唱の部】

春日部市立豊春中学校混声合唱団

部長 小松崎 愛莉

「音楽は心」をモットーに…



金賞・府中市長賞

私達混声合唱団は、沢山の方の支えにより、今年度で5年連続9回目の全国大会出場を果たすことが出来ました。今年度の演奏曲の「ひとは、せかいに、おる」「国来、国来よ」で、日本人として、今を生きる若者として、全身全霊で歌い、日本人のDNAに直接訴える演奏を、日本に元気と活力を届けられる演奏をしようと一丸となって練習に励みました。全国大会の舞台では練習の成果を出し切ることができ、演奏直後に会場から拍手を頂き感激しました。府中市長賞という特別賞をいただけた事も、ご支援頂いた方への恩がえしとなりました。これからも仲間との絆・共に歌う事ができる幸福と感謝の心を決して忘れず、「音楽は心」をモットーに魂を磨く努力を続け、多くの方に感動をお届けできるよう頑張ります。

春日部市立武里中学校合唱団

顧問 卜部 一恵

感心より感動あふれる音楽を…



銀賞

吹奏楽・合唱部に兼部男子が加わり、混声合唱の部に参加するようになり5年目。念願の全国のステージに立つことができました。「感心より感動あふれる音楽を」をモットーに、日々の声作り、音楽創りを重ねてきました。全国大会では、専属のトレーナーがいる、委嘱作品を演奏する、学校外で夜間も練習をするなどの学校もあるなか、中学生の活動として自分達ができるなかで取り組み、共に創ってきた音楽を全国大会という大舞台で演奏できたことは、指導している私にとってもこの上ない喜びでした。応援して下さったすべての方々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

【中学校部門同声合唱の部】

所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部

部長 堤 若菜

副部長 飯田 真波

少しずつ曲の理解を深めて…



銀賞

狭山ヶ丘中学校合唱部は平成元年に創部された伝統ある部活動です。その歴史を受け継ぎ、現在も活動しています。宮本隆久先生のご指導のもとで4年目を迎えた今年も、全国大会の舞台に立つ事が出来ました。この夏、私達の学校では耐震工事があり、校外での練習を余儀なくされましたが、近隣の小学校や地域の方々の協力を得て乗り切る事が出来ました。今年度は、万葉の世界をどう表現していくかが大きな課題でした。国語科の先生にも和歌の解釈をしていただき、少しずつ曲の理解を深めて、本番では納得のいく演奏をする事が出来ました。今後も新たな目標に向かって頑張りたいと思います。最後になりましたが、埼玉県合唱連盟の皆様に深く感謝致します。

【高等学校部門Aグループ】

松伏高等学校合唱部

部長 原 優香子

多くの壁にぶつかりながら…



銅賞

私たち松伏高校合唱部は、部員は決して多くはありません。しかし、少人数なところを長所として部員同士の関わりを深め、毎日楽しく活動しています。

前年度に引き続き2年連続、全国大会という素晴らしい舞台に立てたことは、私たちにとって大変貴重な経験になりました。

今年度演奏した曲は、課題曲は日本語、自由曲はエストニア語で、言語も曲調も全く異なるものでした。そのため、それぞれの曲の構成や解釈、課題曲から自由曲への移り変わり等、幾度となく悩みました。多くの壁にぶつかりながらも、その度に話し合いを重ね、仲間との絆がさらに深まったように感じます。本番では、部員全員が会場に響くハーモニーを感じながら、心を一つに演奏することができました。

今後も歌える喜びを噛み締めながら、多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに練習に励んでいきたいと思っています。

【高等学校部門Bグループ】

浦和第一女子高等学校音楽部

部長 佐藤絵里佳

歌の力



銀賞

平成23年10月29日、私たちは、府中で行われた全日本合唱コンクール全国大会に出場しました。今年度は、昨年の3月におきた東日本大震災の影響で、例年になく大変なことが多くありました。しかし、そのような中でも、府中のホールでは例年以上に素晴らしい歌声が響き、同じ志を持った全国の仲間と共に、歌の力や、素晴しさというものを改めて実感しました。

このコンクールを通して、一女音楽部の新たな課題を見つけることができたので、歌を追求し楽しむ心を忘れず、更なる高みを目指して、部員一同、日々精進して参りたいと思います。そして私たちの歌が、少しでも東北の方々の復興の力になれることをお祈りしております。

## 川越高等学校音楽部

部長 本澤 航

### 9年ぶりの出演



銀賞

僕たち県立川越高校音楽部は、昨年の10月29日に行われた全国大会に9年ぶりに出演し、銀賞を受賞しました。川高音楽部で掲げていた「心をついに 目指せ全国」という目標を顧問の吉田 寛先生の下、達成することが出来て大変嬉しく思っています。2年前の「インフルエンザによる関東大会辞退」という悔しい思いからスタートした3年生が、僕たち後輩をしっかりと導いてくれました。音楽部が全国大会に出演できたのは、自分たちの力だけではなく、暖かく見守ってくださったOBの方々、歴代の保護者の方々など、支援、応援をしてくださった皆様がいたからこそだと思っています。本当にありがとうございました。新たな目標に向かって今年も頑張ります。

## 星野高等学校音楽部

部長 加賀 絢子

### 「絆」を感じる 特別な大会…



銀賞

星野高校音楽部は全国大会参加団体中最多の133名で府中の舞台上に立たせていただきました。昨年4月の新入部員加入から、埼玉県合唱祭、定期演奏会、文化祭、各コンクールと脇目もふらず進んでまいりました。大人数での活動は、人間関係も複雑です。音楽的作業も困難を極めますが、それらを皆で乗り越えた時の快感は筆舌に尽くし難いものがあります。

今年の全国大会へは被災県からも多くの団体が参加していました。多くの不安や、悲しみ、そして練習制限などを乗り越え、舞台上で素晴らしい演奏をされた皆さんに惜しみない拍手が送られておりました。良きライヴァルでありながら、合唱を介した「絆」を強く感じさせる特別な大会だったように思えます。

## 慶應義塾志木高等学校

ワグネル・ソサイエティー男声合唱団

第4代責任者 飛田 大輔

### 真正面から音楽と向き合う…



銅賞

「全国大会」。それは私たちにとって憧れの舞台であり、大きな恐怖でもありました。今までに経験したことのない大会の規模、またその重圧。歴史の浅い我が団には、すべてのことが初めてのことばかりで何度も押しつぶされそうになりました。だからこそ私たちには「目を背けず真正面から音楽と向き合う」ことしか残された道はありませんでした。私たちが当初より心に置いている“聴いてくださる方に何かを与えることのできる歌”今こここに立ち返るべきはないのか。なにより、とても素晴らしいことではないかと……。結果は惜しくも銅賞。しかし、とても清々しく幸せな瞬間でした。このような輝かしい舞台上に立たせていただいてありがとうございました。

## Tact vol.13



指揮者 松浦 ゆかり

## 幸せな「出会い」に恵まれ…

「こんど日比谷公会堂で歌います。白いワンピースと白いソックスをお母さんに用意して貰って下さい」私が小学校4年生の時、和音の聴音で選ばれ、5年生6年生と一緒に30名程で、母親達が苦勞して揃えてくれた晴着を着てステージで歌った。今思うにNHK学校音楽コンクールではなかったか…。曲目も覚えていないがステージで歌う時は、綺麗な格好をしなければいけないのだな、と小さなアタマで承知したのを覚えている。これが合唱との出会いの始めだった。中学に入ってから空

き時間すべてピアノに向かっていた。当時御茶ノ水に東京音楽学校（現芸大）の分教場があって、作曲・ピアノ・声楽等、本校の若手の先生が週2回レッスンしてくれる選科という制度があった。ピアノ科を受験合格。伴奏の大家で七色の音を出されると評判の青山三郎先生に私は芸大入学までレッスンしていただいた。手首のまわし、音色の微妙さ、残響への心遣い、曲の構成など、要求されるどれも出来なくて御茶ノ水の駅までいつも涙・涙であった。高2の時、コールユーブンゲンの為に同じ選科の声楽科にフリーパスで入れて貰い何となく勢いで声楽科受験ということになってしまった。芸大在学中、指揮科の渡辺暁雄先生に職場コーラスを、と勧められ背中を押される様に「住友電工」に振りに行った。卒業後、産業音楽祭などに出演すると、佐々金次・関屋 晋・辻正行の諸先生方がご活躍中であつた。女棒振りなど見当たらない中、結婚・育児と事態が変わって、人より10年遅れても良い、20代は恥が恥でなく、30代は恥を承知で、40代はこのまま居直つてと、背中をさらしているうちに、近県の教育委員会などから声をかけていただき、大宮市制50年・草加25周年には、それぞれ招待演奏までさせていただいた。成り行きでここまで来てしまったけれど、多くの幸せな「出会い」に恵まれ、恵まれ過ぎるほど恵まれた音楽生活であつた。

## 第66回 関東合唱コンクール審査結果

## 中学校部門同声

- 【金賞】 所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部  
秩父市立秩父第一中学校コーラス部  
栄東中学校コーラス部  
【銅賞】 ふじみ野市立大井中学校音楽部  
所沢市立向陽中学校コーラス部

## 中学校部門混声

- 【金賞】 春日部市立豊春中学校混声合唱団  
春日部市立武里中学校合唱団  
【銀賞】 所沢市立南陵中学校混声合唱団  
所沢市立三ヶ島中学校合唱団

## 高等学校部門A

- 【金賞】 県立松伏高等学校合唱部  
【銅賞】 県立不動岡高等学校音楽部

## 高等学校部門B

- 【金賞】 星野高等学校音楽部  
県立川越高等学校音楽部  
県立浦和第一女子高等学校音楽部  
慶應義塾志木高等学校ワグネル・ソサイエティー男声合唱団  
県立松山女子高等学校音楽部  
県立熊谷高等学校音楽部  
【銀賞】 県立浦和高等学校グリークラブ  
県立久喜高等学校音楽部  
県立大宮高等学校音楽部

## 一般部門A

- 【銀賞】 クール・ヴァン・ヴェール  
【銅賞】 合唱団amore

## 一般部門B

- 【金賞】 La Mer  
【銀賞】 Vive la Compagnie  
Wings

## 大学部門

- 【銅賞】 埼玉大学合唱団

下線の団体は、全国大会出場

全日本理事長賞 星野高等学校音楽部

昨年3月のおかあさんコーラス埼玉県大会で、今までにない企画が誕生しました。半年後の国民文化祭で100名の合同演奏！参加者が集まるのか、練習の日程や場所の確保等、不安でいっぱいでしたが、皆様のご協力により、準備は着々と進みました。

宮寺前理事長のご指導による合同練習は、とても充実していました。普段と違う発声練習など新たな発見は、日々の各団での練習にも活かせる収穫でした。全く面識のない者同士の交流の機会にもなり、新鮮な刺激に満ちていました。

「さいたまさちあり」と言う、全員が同じ思いで歌える曲を核にして、気持ちがどんどん一つになっていきました。

そして国民文化祭当日、それぞれの団のドレスで京都コンサートホールのステージに立った瞬間、満艦飾の花が開きました。遠き京都の地で実現したハーモニーは、埼玉のおかあさんコーラスに新たな1ページを刻みました。ご協力いただいた多数の方々へ心より御礼申し上げます。

(常務理事 小島 嘉子)



シエル クレール  
Ciel Clair

代表 寺尾 妙子

### 心と声を合わせて…

合唱祭典前日、ひときわ秋の美しさが映える京都に到着。市内は文化祭一色で盛り上がり、大歓迎を受けました。団員は11団体合同114人で編成され、指揮宮寺 勇先生・ピアノ見城真実先生により「さいたまさちあり」を演奏。

素晴らしいホールで“埼玉”の歌声が会場一杯に響きわたり、感動的な演奏をする事が出来ました。指揮者の“きみまろ”ばりの楽しい充実した練習が一体となり、心と声を合わせて歌につながったものと思います。また、全国各県を代表する多彩で見事な合唱を聴く事ができましたのも至福の時でした。

翌日は地元出身者の案内で、各名所・京料理を堪能、満喫した忘れ得ない思い出の多い合唱祭典でした。ありがとうございました。

# 国民文化祭・京都2011

合唱の祭典  
合唱はいま  
響都から！

二〇一一年一〇月三〇日(日) 於…京都コンサートホール 大ホール

# SAITAMAコーラスワークショップ2011

(第26回 埼玉県合唱講習会)

2011年11月27日(日) 於：上尾市民文化センター

## 作曲家 木下 牧子先生をお迎えして、充実した3講座…

今年度のワークショップは、震災の影響で予定していた和光の会場が使用できなくなり11月に上尾での開催となりましたが、講師に作曲家の木下牧子先生をお迎えし、それぞれの熱気ある合唱とともに大変充実した1日となりました。御礼申し上げます。

さて、今回の講座は、木下先生の合唱作品の魅力を存分に楽しんでいただくことを主眼に展開しました。

最初に行われた男声合唱向けの講座では、吉川理事の指揮で「虹」と「隕石」を取り上げましたが、高校生を中心に、おとうさん方も加わっての演奏は、その出来映えに先生も大変驚かれたようで、先生のtwitterにもこの日の感想をのせておられました。私としても、世代をまたいでの講座になったことが大変嬉しく感じました。

次に行われた中学生向けの講座では、大館雅子理事の指揮で「春に」を取り上げました。参加者には、作曲家ご本人からの作品のお話や演奏のポイントなどを伺えたこともあり満足していただけたよう



す。

最後に全部門向けの講座として、「さびしいカシの木」「ロマンチストの豚」「サッカーによせて」を竹下理事の指揮で取り上げました。“編成（混声・女声・ジュニア）の違いで同じ作品がどのように違って聞こえるのか？を感じていただきたい”というねらいもありましたが、ジュニアの発表もあり、時間の都合からそれぞれをたっぷりと取り上げていただくことは出来ませんでした。しかし、ハーモニーの印象や歌い方の違いなどを感じていただけたのではないかと考えております。

どの講座も、進行役の小野瀬副理事長と木下先生とのテンポの良い、また、ポイントをおさえたお話によって、それぞれの講座をスムーズに、わかりやすい内容としていただきました。

来年度は5月に和光で開催の予定です。合唱を通してみなさまにつながりを感じていただけるような内容を検討しております。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。 (常務理事 國弘 雅也)

## 第 35 回

## 全日本おかあさんコーラス埼玉県大会

(第37回おかあさんコーラス埼玉県大会)

2012年3月10日(土)・11日(日) 於：和光市民文化センター



今年度の大会は、東日本大震災からちょうど一年がたち、亡くなった人たちへのご冥福と早期復興を願い、参加者全員で黙とうしたあと、華やかに開催されました。

両日で80団体が参加し、各団の特徴がそれぞれ発揮され、バラエティーに富んだ選曲で、内容的にも大変すばらしい演奏でした。より多くのお客様に来ていただこうと考え作ったチラシの効果があり、昨年より2倍の一般客を迎えることが出来ました。しかし、まだかなりの空席が目立つので更に工夫を加え、来年こそ満席になるよう努力したいと考えています。

講師には、1日目が山本純ノ介先生・高柳 勉先生、2日目が梅山 登先生・須藤礼子先生をお招きし、熱心に講評していただきました。個別講評で書いていただいた内容を参考に、今後の練習にぜひ生かして欲しいと思います。

今回は両日とも、第1部の終了後、招待演奏に慶應義塾志木高等学校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団を迎え、若

若しいエネルギッシュな演奏を披露していただきました。前評判がよく、1部の最後の方には会場が満席になりました。柔らかく広がりのある美しいハーモニーに、会場全体が心を奪われ熱心に聴き入り、感動のあまり涙ぐんでいる人も多く見られました。2日間とも快く引き受けていただいた高校生の方々に深く感謝申し上げます。

おかあさんコーラス埼玉県大会は、ほとんどの県でコンクール化されている中で唯一、フェスティバル形式で行われています。そのためでしょうか毎年参加団体が多く、出場している皆さんののびのびと楽しんで歌っています。大変すばらしいことです。この雰囲気をご大事にして今後も続けていって欲しいと思います。来年は、平成25年3月2日(土)・3日(日)に、今年と同じく共催していただく和光市民文化センターで開催予定です。来年も是非ご参加ください。

(理事 廣重 雅己)

## ウエスト・ウェーブ

代表 小嶋 清子

## 歌えることに感謝して

3月11日、和光市民文化センターでの「全日本おかあさんコーラス埼玉県大会」に出演いたしました。この日は、「東日本大震災」から1年ということで、犠牲となられた方々のご冥福を祈り、参加者全員で黙とうして大会が始まりました。あの日のことを思うと、この舞台に立てたこと、また歌えるようになったことは幸せと感謝しております。

ウエスト・ウェーブは、さいたま市西区で活動する団員12名という小さな団です。思いやりと和を大切にしながら、美しいハーモニー作りを目標に練習に励んできました。この日歌った2曲から、皆様の心に「なつかしさ」「やさしさ」「あたたかさ」を、少しでもお伝えできたなら嬉しく思います。

第1部終了後、「招待演奏」として、慶應義塾志木高等学校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団の、若く力強い素敵な歌声を聴かせていただき、若者のパワーに感動いたしました。

最後に、大会開催にご尽力いただいた皆様ありがとうございました。

撮影：スタッフ・テス(株)



## 第 23 回

## 埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト

2012年1月20日(金) 高等学校の部

21日(土) 中学校の部

22日(日) ジュニア・ユース・レディー・一般の部

於：久喜総合文化会館



新年の初事業として1月20日(金)～22日(日)久喜総合文化会館にて無事実施することができました。参加団体数は、高校63、中学40、ジュニア11、ユース9、レディー15、一般10、参加団体数合計148団体、入場者1,227名と大規模なコンテストとなりました。参加団体数は関東最大です。

大会中は交通障害、雪による影響などで、参加者の皆様は大変だったと思います。もちろん運営も大変なものがありました。さらに間の悪いことに、私も当日はインフルエンザで欠席となり皆様方にはご心配とご迷惑をおかけいたしました。しかし無事運営できましたことに深くお礼と感謝を申し上げます。ありがとうございました。今回のこともあり、万が一の際の対応マニュアルもさらに強化する方向で検討しています。



現状維持は後退と同じという気持ちで先のことまで見据え、アンサンブルコンテストの新しいあり方を考え、多くの皆様に喜んでいただける舞台を作っていきたいと思います。もちろん、聴く人も楽しみにできる行事にしたいと思います。埼玉はさらに未来を見て、よりよいスタイルを模索していきたいと思っています。



今後、高校卒業後の若い世代の育成支援、これからの埼玉の未来を担うジュニアの育成、シニアの活動の場の提供。新しいコンクールスタイル、審査評価の方法、ヨーロッパスタイルの部門別実施、宗教音楽、古典、近代現代、ゴスペル、パフォーマンスなども含め幅広い音楽スタイル、部門の検討、実力指導者によるアンコンの為のレベルアップ講習会、新しいアンサンブルの楽しみ方の提案など、意欲的に検討していきたいと思っています。技術向上のために賞、順位を目指すもよし、しかし賞をとることで終わるだけでなく、どんな団体も夢を持てるような行事にしていきたいと思っています。皆様からもご意見をいただければと強く願っています。

今年からいよいよ念願の関東大会がここ埼玉で行われます。是非他県の演奏も積極的に聴いてみましょう。

最後になりますが、今回ご参加いただきました各団体の皆様方、積極的にご協力いただきました久喜総合文化会館の皆様、さらに運営にご協力いただきました各団体の皆様方に深く感謝を申し上げます。  
(常務理事 蓮沼 喜文)

## 星野学園中学校音楽部

部長 和久津 麻希

## 迫力のある演奏を目指し…

私達がこのコンクールに参加したのは今年で二回目です。今年コンクール用に先生が選んでくださった「宮殿」は昨年よりも難しく、理解もしにくい曲で始めは戸惑うばかりでした。そこで、この詩の中に込められた作者の思いや、「宮殿」の巨大で絢爛豪華なイメージを伝えるために正確なリズムを刻むことと迫力ある演奏を目指し、日々練習に取り組みました。本番では歌っている時に全員の気持ちが一つになるのを感じ、改めて一つの目標に向かって一生懸命努力することの大切さを知りました。

今のメンバーで歌えるのはあと二ヵ月です。最後に関東大会で歌えることを嬉しく思います。悔いのない演奏ができるよう努力していこうと思います。



撮影：スタッフ・テス(株)

## 第23回 埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト審査結果

### ★高等学校の部 (1/20)

- 【金 賞】星野高校音楽部 Culatello (知事賞)、星野高校音楽部 Guanciale (教育長賞)、浦和高校グリーンクラブ 鬼 (総局長賞)、浦和高校グリーンクラブ 梅、星野高校音楽部 Cotechino、久喜高校音楽部 小麦、西武学園文理高校合唱部、川越女子高校音楽部、芸術総合高校合唱部、不動岡高校音楽部、松山女子高校音楽部 アウロラ、浦和明の星女子高校、久喜高校音楽部 calon、大宮高校音楽部 ミルフィーユ、県立川越高校音楽部 木綿、栄東高校コーラス部、小松原高校音楽部 C
- 【銀 賞】熊谷高校音楽部 “輝”、伊奈学園総合高校音楽部、県立川越高校音楽部 絹、慶應義塾志木高校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団、小松原高校音楽部 B、秩父高校音楽部、大宮光陵高校合唱団 星、坂戸西高校音楽部、大宮高校音楽部 Destino、松伏高校合唱部 dolce、松伏高校合唱部 Chegorious、熊谷高校音楽部 “純”、大宮光陵高校合唱団 月、春日部高校音楽部 「コーロ・マスキーレ」、松山女子高校音楽部 ドルチェ、所沢北高校音楽部
- 【銅 賞】春日部東高校音楽部、小松原高校音楽部 A、さいたま市立浦和南高校音楽部、蕨高校音楽部、松山高校音楽部、埼玉栄高校コーラス部、秩父農工科学高校コーラス部、小川高校音楽部、淑徳与野高校音楽部、松山女子高校音楽部 フェリーチェ、川越南高校音楽部、小松原女子高校合唱部、川口市立県陽高校音楽部、春日部女子高校音楽部
- 【優良賞】熊谷西高校合唱部 (奨励賞)、岩槻高校合唱部、春日部共栄中学高校合唱部、川口市立川口総合高校音楽部、栄北高校コーラス部、浦和学院高校コーラス部 GLANZ、久喜北陽高校コーラス部、川口北高校コーラス部、鶴ヶ島清風高校合唱部、花咲徳栄高校コーラス部、坂戸高校音楽部、秋草学園高校音楽部、鳩ヶ谷高校合唱同好会、細田学園高校合唱部、富士見高校合唱同好会、白岡高校音楽部

### ★中学校の部 (1/21)

- 【金 賞】春日部豊春中学校混声合唱団 (知事賞)、栄東中学校コーラス部 (教育長賞)、星野学園中学校音楽部 (総局長賞)、秩父第一中学校コーラス部、所沢南陵中学校合唱部、栄東中学校コーラス部 DIVA、川口青木中学校コーラス部、熊谷富士見中学校音楽部、春日部中学校合唱部、春日部武里中学校 Gyermek、所沢中学校コーラス部、所沢向陽中学校コーラス部
- 【銀 賞】川口戸塚中学校 Jupiter、ふじみ野大井中学校音楽部、さいたま城南中学校合唱団、川口戸塚中学校 Venus、所沢狭山ヶ丘中学校合唱部、蕨第一中学校音楽部、深谷上柴中学校音楽部、伊奈小針中学校合唱部、久喜中学校合唱部、春日部武里中学校 ふるさと
- 【銅 賞】行田南河原中学校合唱部、羽生東中学校音楽部、小鹿野中学校音楽部、春日部中学校合唱部 1年生、所沢上山中学校合唱部、熊谷東中学校合唱部、川口西中学校音楽部、加須昭和中学校音楽部 B、久喜栗橋西中学校音楽部
- 【優良賞】羽生南中学校 (奨励賞)、熊谷大原中学校合唱部、行田見沼中学校合唱部、加須騎西中学校音楽部、さいたま宮前中学校、加須昭和中学校音楽部 A、秩父影森中学校コーラス部、加須西中学校音楽部、日高高根中学校有志合唱団

### ★ジュニアの部 (1/22)

- 【金 賞】さいたま海老沼小学校合唱部 甲 (知事賞)、さいたま海老沼小学校合唱部 b (教育長賞)、加須 J. (総局長賞)、春日部八木崎小学校合唱団
- 【銀 賞】春日部ジュニアコーラス、秩父第一小学校コーラス部、越谷花田小学校 フラワーハーモニー
- 【銅 賞】久喜東小学校 「さくらっ子合唱団」、深谷市少年少女合唱団、コーロ・トゥッティ、春日部武里西小学校合唱部 6年

### ★コースの部 (1/22)

- 【金 賞】Paradise Relax (教育長賞)、Raison detre (総局長賞)、Korus Fenyo 「コールシュ フェニュー」
- 【銀 賞】Chor Kraut、合唱団amore A、みそぼてと
- 【銅 賞】アンサンブル・シュル フラウエン
- 【優良賞】混声合唱団 獅子 (奨励賞)、クレマカタラーナ

### ★レディーの部 (1/22)

- 【金 賞】Ladies Choir 潮の音 (知事賞)、コール・マーガレット (教育長賞)、ピアチェーレ (総局長賞)
- 【銀 賞】女声合唱団 コール・秋桜、T-Croce、浦和ブルーコーラス、女声合唱団 「彩花」
- 【銅 賞】コーラル・ソシア、コーラル・デイジー、MION-美音-、コール・マイン、アンサンブル・ファンタジア
- 【優良賞】女声合唱団 きらめき (奨励賞)、やまとなでしこ、グラツィオーソ

### ★一般の部 (1/22)

- 【金 賞】女声アンサンブル Olive (知事賞)、ルシアス (教育長賞)、混声合唱団 川越牧声会 (総局長賞)
- 【銀 賞】合唱団amore B、名前のない合唱団、コーロ・ルリオ
- 【銅 賞】男声合唱団メンネル A.E.C.、コーロ・ピアチェーレ、ancora!、Il Campanile

下線の団体は関東大会出場

## SAITAMAコーラスワークショップ2012のご案内

竹内秀男先生、清水雅彦先生を講師にお迎えします！

日 時 平成24年5月13日(日) 10:00~16:30

会 場 和光市民文化センター 大ホール・リハーサル室

受講料 中学生・高校生500円、大学・一般1,000円

### コンクールに向けてステップアップ

講座A 「NHK全国学校音楽コンクール 中学校の部」課題曲へのアプローチ

講師：竹内 秀男 先生

曲目：「fight」 作詞・作曲：YUI／編曲：松本 望

講座B 中学校における合唱指揮法

講師：竹内 秀男 先生

講座C・D 「平成24年度 全日本合唱コンクール」課題曲へのアプローチ(女声・混声)

講師：清水 雅彦 先生

曲目：平成24年度全日本合唱コンクール課題曲集より、公募したモデル合唱団が選んだ曲

### 歌の力を被災地に届けよう！

「歌おうNIPPON」プロジェクト SAITAMA2012

曲目：「見上げてごらん夜の星を」(混声4部)

「TOMORROW」(女声3部)

「負けないで」(男声4部)

「アンパンマンのマーチ」(同声2部)

カワイ出版が行っている「歌おうNIPPON」プロジェクトとして、この日の演奏を録画し、東日本大震災で被災された皆さんへ送りたいと思います。

### 著作権に関する講演会のご案内

著作物の権利に関する法律の歴史は浅くはありません。しかし、その保護に関する意識は現代でも十分とは言えないようです。では著作権は誰のためにあるのでしょうか。

著作権法第1条には

「この法律は、…(中略)、著作者等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与することを目的とする。」

とあります。前段では著作者のことに触れていますが、後段では重要な事が記されています。文化は私たち人類共通の利益です。つまり著作権は私たち著作物を使用する人のためのものでもあるのです。

一定の努力を要して作られた作品(著作物)を無断で複製したり、音楽作品や演劇作品を無断で使用したりしたら、作者の収入は少なくなってしまい、著作活動を続けることができなくなります。合唱が好きで現代作曲家の作品を演奏したいと考えたら当然その対価を支払うべきです。そうすることによってさらに良い作品を世に出してもらえる可能性が出てくるのです。

楽譜に限らず、有料の演奏会、CDやDVD(自分たちの演奏でも他の人が作成したものを許可無くコピーすることはできません)などいろいろなところで著作権問題が発生する可能性があります。

平成24年度定期総会(4月29日)では、「著作権」に関して専門家の方を講師にお招きして、講演会を開催いたします。多くの方の聴講をお待ちしています。

15周年

加須 J.

指導 今村 明美

## 紆余曲折の15周年



平成8年4月から毎週1回2時間、童謡、唱歌を、沢山皆と歌った。年齢層が幅広く、合唱曲は二部がやっとの事。それでも毎年2回は外部会場にてお披露目が出来た。愛泉寮という老人ホームへの訪問は1年に3回～5回行う。今では、15年間の生徒の成長に愛泉寮職員の方々が驚かれるほど。

そうして、ゆったりとやっていたら六年目に人数が減り、危機が訪れた!! 合唱が出来ない!

そんな所にジャスラック(音楽著作権協会)からのミュージカルのお誘いがあり、お母様方のお力で何とか25人へと膨らんだ。まさに天からの救いであった。内容はモーツァルトを題材にし、私達は解りやすく楽しく勉強させていただけた。ここが今の加須J.の原点である。プロの演奏家と役者さんと一緒に舞台に立てた事は、小学生達に火を付けた!今では、ステキな衣装はU・Iさんが全て担当。演技、歌などはA・Sさん、H・Sさんが先頭を切り皆の手綱を締めてくれる。

また、ご父兄代表の佐々木女史が約10年ご尽力を注いでくださり、更には、ご父兄の多大なるご協力によりお陰さまで、昨年8月に15周年コンサートを無事に終わりました。いつも沢山の機会をいただき合唱連盟の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

## それぞれの周年記念



35周年

女声コーラス枇杷の会

会長 澤田 久恵

心に響くハーモニーを求めて…

女声コーラス枇杷の会は、昭和51年6月枇杷の実が実る頃に創立し、平成23年11月26日、創立35周年記念コンサートを川口ロリア音楽ホールで開催いたしました。

合唱が生きがいの私達は、聴いてくださる方々の心に響くハーモニーを目標に掲げ、山崎 滋先生のご指導のもと練習を重ねてきました。昨年2月には日本合唱協会特別演奏会「萩原英彦作品の夕べ」に出演する機会に恵まれ、貴重な体験をいたしました。

5年毎の周年コンサート、今回は最初に萩原英彦作曲の十五の小品集から7曲、次に愛唱歌を5曲、そしてゲストの室内楽演奏の後、共演してフォーレ合唱曲集から3曲、最後に「風になりたい」の組曲を全員心をつ一つにして歌いました。私達の合唱で「生きる力をもらったよ」、「元気が出たよ」などと感想をいただき、初めて目標に近づいたと実感しました。それから、会場の家族、友人達や、公民館での活動の仲間達からの温かい拍手を受け、練習の成果を精一杯発揮できた達成感を得ました。このコンサートでの感動を糧にして、これからもさらに前進して歌い続けていきたいと思ひます。

私達のコンサートを開催するために多くの方々からご支援をいただき、感謝の気持ちでいっぱいでございます。

# ♪ 私たちの場所

# Stage

## 男声合唱団 コール・グランツ

団長 石黒 憲司

男声合唱団コール・グランツは、埼玉県北東部のはずれ旧栗橋町に1988年に誕生しました。人口わずか2万人の町に男声合唱団とは珍しいと思いますが、2010年に4市町が合併し、今は人口15万人の久喜市にある合唱団と“昇格”いたしました。これを機に、現在は14人ながら質・量ともにさらに充実した合唱団をめざしています。毎土曜の夜、栗橋駅前のホールにて音大音楽科出身の笠井利昭先生の指導で練習しています。最近では多田武彦作品、木下牧子作品を中心に、未熟を顧みず難曲にも挑戦しています。一方で県内の男声5団体で構成される男声合唱プロジェクトYARO会にも参加し、活動域を広げています。団員募集中です。初心者歓迎、もちろん経験者は大歓迎です。



## コール・ドルチェ

代表 北角 良枝

昨年、結成10周年を迎えました。さいたま市の大宮区で活動しておりますコール・ドルチェと申します。

発足はPTAコーラスで、当時は永瀬まゆみ先生にご指導いただいております。3年前から、蓮沼喜文先生にご指導いただき、今年は周年行事としてコンクールにも参加いたしました。埼玉県合唱コンクール彩の国の部にて金賞、全国花嫁人形コンクールにて3位の成績をいただきました。

2月19日(日)には蓮沼先生の指導されている合唱団のジョイントコンサートが、盛会のうちに終了いたしました。

活動は毎週火曜日、さいたま市の三橋公民館で練習しております。昨年からグループのブログを開設致しました。

<http://dolce384.blog.fc2.com/>



## 松山女子高等学校音楽部

部長 須長 敦美

私たちは現在、2年生19人、1年生33人の計52人で活動しています。コンクールへの出演はもちろん、小中学校での招待演奏や地域の合唱祭への参加などもしております。コンクールに向けた難しい曲や外国語曲だけでなく、誰もが知っているポピュラー曲なども歌っています。部員みんな歌うことが大好きで、学年を問わず仲が良く、毎日楽しく活動しています。現在は6月3日に東松山市民文化センターで行う「第36回定期演奏会」に向けて日々練習をしています。是非お越し下さい。

今年度は関東大会でも金賞をいただくことができました。来年度はさらに全国大会を目指して頑張ります。



## Raison detre

代表 菅田 智子

学校も年齢も性格も…いろいろなものがバラバラな私たちを繋げてくれるものは、ただひとつ“合唱”です。「もう一度みんなで歌いたい」そんな想いで中学時代の仲間と結成し、一年が経ちました。一般団体としての活動は戸惑うことが多く手探りの状態ですが、少しずつ改善しより良い活動にしていきたいです。私たちは印東先生と作る音楽が大好きです。みんなと一緒に合唱ができることが何よりも幸せです。ステージにあがる前、私たちはいつも円くなって手を繋ぎます。みんなの気持ちが強く握り合った手から静電気のように伝わってきます。一人じゃない。この合唱の輪を少しずつ広げていきたいです。

合唱とは私たちにとって“Raison detre(生きがい)”です。



### 編集 後記

皆様のおかげで、今年度の連盟事業も無事に終了いたしました。今後もさらに魅力ある広報誌作りに努めて参ります。ご意見・ご感想などございましたら、ぜひお聞かせください。(事務局)

**思い通りに生きるために。思い通りの家をつくる。**

「思いを実現した家」公開中 **ポラスの注文**

**ポラスで、注文住宅**  
という選択。POLUS

住まいの価値創造企業  
ポラスグループ

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 Tel.048-989-9119  
(宅建業国土交通大臣(10)第2401号(株)中央住宅)

**GOOD DESIGN**  
ポラスグループは、9年連続グッドデザイン賞を受賞しています。